

令和8年度 鑑賞教育事業業務委託に係る公募型プロポーザル選定結果

令和8年度 鑑賞教育事業業務の実施に当たり、公募型プロポーザル方式により委託事業者を選定するため、外部の有識者等からなる選定会議を実施し、審査を行いました。選定会議の結果を踏まえ、次のとおり委託予定事業者を選定しました。

1 委託予定事業者
有限会社 想造舎

2 委託期間
令和8年4月1日から令和9年3月31日

3 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
服部 敬一	大阪成蹊大学 教育学部 教授
衣川 絵里子	西宮市フレンテホール 館長 相愛大学アートプロデュース専攻 特命准教授
松山 宏継	東淀川区 PTA 協議会 副会長

(2) 審査基準

審査項目	審査内容	着眼点	配点
① 事業効果	事業内容向上のための提案	・企画コンセプトが明確であり、事業の趣旨・目的を理解しているか	10
		・実施する演目や解説は児童生徒に身近であり、解りやすく、相応しい内容であるか	15
		・構成に多様性があり、児童生徒の豊かな情操や感情を育むための具体的かつ意欲的な編成になっているか	15

② 独自性	独自性	・実施する演目や解説の工夫や、視聴覚効果などについて、独自性を発揮するものとなっているか ・児童生徒の興味を引くように公演の工夫がされているか	15
	演目の柔軟性	・鑑賞する対象学年の理解度に合わせた演目を実施できる、又は学校からの要望があった際に、別の演目の提供や休憩時間の設定を可能とするなど、提案に柔軟性があるか	10
③ 事業の円滑な運営	実施（職員）体制	・事業実施にあたり適切な体制であるか	10
	実施スケジュール	・実施校との調整がつきやすい柔軟なスケジュールとなっているか	5
	安全配慮	・事業を確実に遂行できるノウハウがあり、安全性について適切な配慮がされているか	5
④ 事業実績	類似事業実績	・類似事業の実績があるか（小中学校以外での公演実績等でも可とする）	5
⑤ 経費内訳	収支計画	・収支計画は、提案された事業内容に対し、妥当なものか	10
			100

(3) 審査を行った事業者（敬称略・五十音順）

UDA企画 烏田友和

株式会社 プロシード・アーツ

株式会社 影向舎

有限会社 想造舎

全4者

(4) 審査結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

審査項目	有限会社 想造舎	A	B	C
①	93	90	79	78
②	61	52	48	56
③	54	55	49	49
④	14	15	15	12
⑤	24	24	24	25
合計	246	236	215	220